

報道関係各位

2017年4月14日  
J. フロント リテイリング株式会社  
森ビル株式会社  
L キャタルトン リアルエステート  
住友商事株式会社  
GINZA SIX リテールマネジメント株式会社(4社出資会社)

銀座に新たな価値と歴史を創り出す

## 銀座エリア最大の商業施設「GINZA SIX」 4月20日(木) 開業

～ 241の世界ブランドが集結し、世界でここにしかない特別な場と仕掛けを創発 ～

J.フロント リテイリング株式会社、森ビル株式会社、L キャタルトン リアルエステート、住友商事株式会社の4社は、4月20日(木)、銀座エリア最大となる商業施設「GINZA SIX(ギンザ シックス)」を開業いたします。



©YAYOI KUSAMA

### 「世界のGINZA」の進化を引き出すエリア最大級の再開発プロジェクト

銀座6丁目、銀座中央通りに面して、間口約115m、奥行約100m、延床面積約148,700㎡におよぶ圧倒的なスケールをもつGINZA SIXは、すでに立派な骨格を備え歴史と品格を持つ銀座において、道路を跨いだ2つの街区約1.4haを一体的に再開発することで実現した大規模複合施設です。20日に開業を迎える商業施設を中心に、日本が世界に誇る伝統芸能の拠点「観世能楽堂」、銀座の玄関口として国内外のお客様を迎え入れる観光バス乗降所や観光案内所、日本の四季が楽しめる銀座最大約4,000㎡の屋上庭園や、都内最大級の1フロア貸室面積約6,140㎡を有する大規模オフィス、防災備蓄倉庫等の防災支援機能など、世界中から訪れる方々に向け多彩な都市機能を備えます。GINZA SIXは、銀座を「世界のGINZA」へと、さらに進化させます。

### GINZA SIX から世界へ発信

エリア最大規模約47,000㎡となる商業施設には、241の世界ブランドが出店、うち半数以上の121店舗が旗艦店です。世界が注目する銀座だからこそ、どこよりも早く豊富な商品投入、最上のサービスを提供する、ブランドにとっても特別な位置づけの店舗が集結しました。銀座の象徴である中央通りには、世界を代表するラグジュアリーブランドがメゾネット店舗を構え、「のれん」をイメージした個性的なファサードによって、銀座の街に新たな顔を創ります。

多彩な才能とのコラボレーションもGINZA SIXの挑戦のひとつ。施設の象徴となる吹き抜け空間は、世界のアートシーンで活躍する前衛芸術家・草間彌生氏がGINZA SIXのために制作したアート作品によって彩られます。

GINZA SIXは、銀座の街の歴史を引き継ぎ、そして未来に向かう「世界のGINZA」のアイコンとして、世界でここにしかないもの、ここでしか味わえない体験を提案し世界に発信していきます。

2017年4月20日、「GINZA SIX」にご期待ください。

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

GINZA SIX PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内) 担当: 鈴木隆仁、岩崎彩加、澤井亨  
TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: [ginzasix\\_pr@ssu.co.jp](mailto:ginzasix_pr@ssu.co.jp) HP: <http://ginza6.tokyo/>